

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年9月25日(2008.9.25)

【公開番号】特開2007-229406(P2007-229406A)

【公開日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2007-035

【出願番号】特願2006-79800(P2006-79800)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月8日(2008.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技に必要な識別情報を変動表示する変動表示手段と、
遊技者が操作可能な操作手段と、
遊技者による前記操作手段の操作に基づいて前記変動表示手段を制御する主制御手段と

、

画像表示による演出を行う画像表示手段と、

前記主制御手段から送信される信号に基づいて前記画像表示手段を制御する副制御手段と、

前記変動表示手段、前記操作手段、前記主制御手段、前記画像表示手段、及び前記副制御手段に電力を供給する電力供給手段と、

これら手段が設けられた筐体と、を備える遊技機であって、

前記筐体は、キャビネットと、このキャビネットを開閉する前面ドアと、を備え、

前記前面ドアは、前面ドア本体と、この前面ドア本体の裏面に開閉自在に設けられた内部ドアと、を備え、

前記副制御手段は、前記前面ドア本体の裏面に前記画像表示に必要な画像情報を記憶し、かつ前記副制御手段に着脱自在に取り付けられた画像情報記憶手段と、この画像情報記憶手段を覆う収容ケースと、を備え、

前記内部ドアが開いた状態を検知する検知手段と、

前記内部ドアが開いた状態を当該検知手段が検知したことを条件として、前記電力供給手段による電力の供給を停止させる電力供給停止手段と、を備え、

前記内部ドアは、閉じた状態では、前記収容ケースの少なくとも一部を覆うことにより前記収容ケースの開放を規制することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機において、

前記内部ドアは、前記主制御手段を水平に支持する主制御手段支持部を備え、

前記主制御手段は、前記副制御手段、前記変動表示手段を制御する主制御回路と、当該主制御回路と前記変動表示手段及び前記電力供給手段とを電氣的に接続する主制御接続手段と、当該主制御接続手段を開閉自在に覆う主制御接続手段カバーと、を備え、

前記主制御手段支持部は、

前記内部ドアを閉じると、閉じた状態の前記主制御接続手段カバーに形成された凹部に係止し、前記主制御接続手段カバーの開放を規制し、

前記内部ドアを開くと、前記主制御手段支持部に埋没し、前記主制御接続手段カバーの開放を可能とする係止部を有することを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の遊技機において、

前記内部ドアが閉じた状態で、当該内部ドアを前記前面ドア本体の裏面に固定する固定手段をさらに備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれかに記載の遊技機において、

前記主制御手段及び前記変動表示手段は、前記内部ドアに設けられ、

前記前面ドア本体の裏面には、前記内部ドアを開閉自在に支持する支持部が設けられ、

前記内部ドアは、把持部を備え、前記支持部に着脱自在であることを特徴とする遊技機

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

(2) (1) に記載の遊技機において、前記内部ドアは、前記主制御手段を水平に支持する主制御手段支持部（例えば、後述の主制御ユニット支持部 408）を備え、前記主制御手段は、前記副制御手段、前記変動表示手段を制御する主制御回路（例えば、後述の主制御回路 711）と、当該主制御回路と前記変動表示手段及び前記電力供給手段とを電氣的に接続する主制御接続手段（例えば、後述の主制御コネクタ 713）と、当該主制御接続手段を開閉自在に覆う主制御接続手段カバー（例えば、後述の主制御コネクタカバー 714）と、を備え、前記主制御手段支持部は、前記内部ドアを閉じると、閉じた状態の前記主制御接続手段カバーに形成された凹部（例えば、後述の凹部 714B）に係止し、前記主制御接続手段カバーの開放を規制し、前記内部ドアを開くと、前記主制御手段支持部に埋没し、前記主制御接続手段カバーの開放を可能とする係止部（例えば、後述の係止部 48）を有することを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

(2) 記載の遊技機によれば、主制御手段に、主制御回路と、変動表示手段及び電力供給手段とを電氣的に接続する主制御接続手段と、主制御接続手段を開閉自在に覆う主制御接続手段カバーと、を備え、主制御手段支持部に、内部ドアを閉じると、閉じた状態の主制御接続手段カバーに形成された凹部に係止し、主制御接続手段カバーの開放を規制し、内部ドアを開くと、主制御手段支持部に埋没し、主制御接続手段カバーの開放を可能とする係止部を設けた。これにより、主制御接続手段カバーは、内部ドアを開けていれば開くことができるが、内部ドアを閉じた状態ではその凹部が係止部により係止され、開くことができない。したがって、内部ドアが閉じていて主制御回路に電力が供給されている状態で、主制御接続手段に接触することを防止できるので、交換作業において、安全性を確保できるとともに、破損や故障を防ぐことができる。